

【様式4】令和4年度 長崎のもぎき恐竜パークにおけるモニタリング状況報告書

指定管理者名	大成NOMONグループ	所管課名	南総合事務所地域福祉課、地域整備課、観光政策課、生涯学習企画課、生涯学習施設課
--------	-------------	------	---

1 利用者からの意見に対する主な対応状況

(1) 恐竜パーク全体(所管:南総合事務所地域福祉課)

実施年月日	意見の内容	対応
令和5年3月	AEDの場所を分かりやすく表示してほしい。	パーク内案内板へのAED設置場所の表示を市へ相談した。また、指定管理者職員に対しては、AED設置場所の周知を徹底した。

(2) 恐竜博物館(所管:生涯学習施設課)

実施年月日	意見の内容	対応
令和4年12月	ホームページで企画展の情報が分かりにくい。ホームページを開いてすぐロゴ等で企画展が開催されていることが分かるようにしてほしい。	ホームページを改修し、トップページ上部に企画展やワークショップ他イベント情報のスライドを表示するようにした。
令和5年3月	入館予約制は廃止してほしい。	新型コロナウイルス感染症が落ち着きを見せつつある状況を踏まえ、個人客については令和5年3月11日から事前予約制度を廃止した。

(3) 軍艦島資料館(所管:観光政策課)

実施年月日	意見の内容	対応
令和4年7月	展示室の映像が止まっているときがある。	再生装置の電源を再起動し復旧させた。映像が停止していないか定期的な職員の巡回を行うようにした。
令和4年12月	恐竜博物館との共通券の販売についての表示が分かりにくい。	共通券について記載した案内を受付の上に置き入館者が見やすいように対応した。

(4) 野母崎文化センター(所管:生涯学習企画課)

実施年月日	意見の内容	対応
令和4年7月	トイレが汚い。	日々の清掃を強化した。
令和4年9月	スタッフの挨拶の音が小さい。	職員へ指導を行い、元気な挨拶を心がけるようにした。

(5) 恐竜広場(こども広場、体育館、インフォメーションセンター)(所管:南総合事務所地域福祉課、地域整備課)

実施年月日	意見の内容	対応
令和4年7月	大型車・障害者用の駐車場入口が分かりづらい。	誘導看板を設置した。
令和4年8月	迷子等のアナウンスを外にも聞こえるようにしてほしい。	持ち運びできるワイヤレスメガホンを導入した。
令和4年7月～8月	暑さ対策のため、ミストが欲しい。また、日陰を増やして欲しい。	ミスト発生器及び日よけシェードを子ども広場前(GAOGAO入口)に設置した。
令和4年10月	インフォメーションセンター2階の休憩スペースが常時点灯していて、電気料がもったいない。	利用者がいない場合には消灯を徹底するようにした。
令和5年1月	水仙の咲きが少ないように感じた。	水仙の開花状況は毎年確認し、咲きが少ない箇所には補植の対応を行っている。今後も継続して長崎市と協議しながら対応していく。

## 2 現地調査等の実施状況

(1) 恐竜パーク全体(所管:南総合事務所地域福祉課)

実施年月日	内容	特記事項
随時	定期的(2ヵ月に1回程度)に市の担当部署及び指定管理者で「恐竜パーク連絡会議」を開催した。	施設の維持管理、運営、利用状況等の確認のほか、施設全体の課題認識と情報共有が図られた。

(2) 恐竜博物館(所管:生涯学習施設課)

実施年月日	内容	特記事項
令和4年9月	恐竜博物館運営協議会で夏季企画展の視察を実施した。	特になし。

(3) 軍艦島資料館(所管:観光政策課)

実施年月日	内容	特記事項
随時実施	現地を訪れ、施設の管理状況や運営方針について確認を行った。	特になし。

(4) 野母崎文化センター(所管:生涯学習企画課)

実施年月日	内容	特記事項
随時	恐竜パーク連絡会議開催時に併せて、施設整備等の確認や文化センター職員との協議や指導を行っている。	特になし。

(5) 恐竜広場(こども広場、体育館、インフォメーションセンター) (所管:南総合事務所地域福祉課、地域整備課)

実施年月日	内容	特記事項
随時	現地にて管理・運営状況を確認し、協議を行った。	協議や現地調査を行うなど、緊密な連携が図られた。

### 3 その他のモニタリングの状況

(1) 恐竜パーク全体(所管:南総合事務所地域福祉課)

実施年月日	内容	特記事項
令和4年10月	各施設の市担当者が一同にモニタリングを実施 (内容) ・運営状況の確認 ・事業計画に基づく事業実施状況の確認 ・自主事業の実施状況の確認等	・原油価格高騰により光熱水費等の負担が大きくなっている。 ・月次収支報告の提出期限の見直しを協議。

(2) 恐竜博物館(所管:生涯学習施設課)

実施年月日	内容	特記事項
毎週1回	恐竜博物館の運営や企画展実施等にかかる調整会議を実施した。	特になし。

(3) 軍艦島資料館(所管:観光政策課)

実施年月日	内容	特記事項
随時実施	月次報告書の提出を受け、運営状況について確認を行った。	特になし。

(4) 野母崎文化センター(所管:生涯学習企画課)

実施年月日	内容	特記事項
年間を通じて実施	月次報告書により、毎月の利用状況や施設の維持管理等に関する確認を行った。	特になし。

(5) 恐竜広場(こども広場、体育館、インフォメーションセンター) (所管:南総合事務所地域福祉課、地域整備課)

実施年月日	内容	特記事項
令和4年10月 令和5年3月	ヒアリング及び書類による維持管理状況等の確認を行った。	特になし。

## 4 サービスの向上や利用者増加への取組み状況

(1) 恐竜パーク全体(所管:南総合事務所地域福祉課)

実施年月日	取組み内容	取組みへの評価
随時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新聞、情報誌等への恐竜パーク記事の掲載</li> <li>・商業施設等での恐竜パークのPR活動</li> <li>・テレビやラジオでの恐竜パークの魅力紹介</li> </ul>	恐竜パークを広く認識してもらうための取組みであり評価できる。
繁忙期	駐車場での交通整理、臨時駐車場の確保等、交通渋滞緩和対策に努めた結果、大きな渋滞や事故もなくスムーズな運営が図れた。	来場者の安心安全な利用に繋がるものであり評価できる。
令和4年10月～令和5年3月	恐竜パークの入園者及び野母崎地域の観光客の拡大のため、観光庁補助事業を活用し、「長崎市恐竜博物館」、「Nomon長崎の宿泊」「恐竜タクシー」「ジュラシッククルーズ」を組み合わせた旅行商品造成に取り組んだ。	利用者の増加及び地域振興の取組みとして評価できる。今回の事業を基に、旅行商品の造成及び運用に努めてほしい。

(2) 恐竜博物館(所管:生涯学習施設課)

実施年月日	取組み内容	取組みへの評価
随時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新聞、雑誌、Webサイト等へ恐竜博物館の情報を掲載</li> <li>・SNS、HP、Googleプロフィールで企画展等の情報を発信</li> </ul>	博物館を広く認識してもらうための取り組みであり、評価できる。今後も、これまでの実績を検証しながら効果的な情報発信に努めてほしい。
随時	恐竜博物館内において、スマートフォンなどで、QRコード読み取りによるアンケートを実施した。	利用者の意見を聞くことで、サービス向上に繋がる取組みとして評価できる。
随時	希望団体へのガイドツアーを実施した。	利用者の満足度向上に寄与する取組みとして評価できる。
随時	ミュージアムショップの商品入替、売り場展開を企画展や季節にあわせて随時見直し、SNS等での情報発信を行った。	今後も利用者の視点にたった売り場作りに努めてほしい。
令和4年4月～令和5年3月	年間パスポート購入者へのスタンプラリーを実施した。	利用者の満足度向上に寄与する取組みとして評価できる。
令和4年4月～令和4年12月	令和3年度に無料企画展を実施していたことから令和4年度は1回以上という仕様の中で3回の企画展を開催した。	利用者の増加及び満足度向上に寄与する取組みとして評価できる。
令和4年4月～令和4年12月	企画展にあわせてTV番組、CM、ラジオで情報発信を行ったほか、市内小中学校をはじめとする各所へチラシを配布した。	企画展を認識してもらうための取り組みとして評価できる。今後は、他の博物館とも連携を図りながら周知に努めてほしい。
令和5年1月～3月	企画展が開催されていない時期に、企画展示室に恐竜フィギュアや恐竜頭骨のデッサン等ができるコーナーを設置し、賑わい創出に取り組んだ。	利用者の増加及び満足度向上に寄与する取組みとして評価できる。
令和5年3月	障がい者の利便性向上にかかる意見を求めるため、バリアフリーデーを実施した。	今回のモニタリング調査を基に、受入態勢の充実に努めてほしい。

(3) 軍艦島資料館(所管:観光政策課)

実施年月日	取組み内容	取組みへの評価
令和4年5月18日～9月30日	軍艦島クイズラリー開催。子どもから大人まで参加できるクイズラリーを開催した。全問正解者には軍艦島の写真ポストカードをプレゼントした。	新たな利用者層の定着や来館者の満足度向上に繋がる取り組みであり評価できる。
令和4年9月～	軍艦島資料館ガイドツアーの開始。資料館内をスタッフが解説をしながら案内する。現在は展示をしていない写真や資料のパネルも用いて展示を見るだけでは得られない内容の案内を行っている。	スムーズな誘導が行われるとともに、パネルにない情報など来館者の知識欲を刺激する取り組みであり評価できる。
令和5年1月～	恐竜パークオープン時より、代表企業所有ホテル OceanResortNomon長崎にて恐竜博物館チケット付きプランの販売を行っているが、オープン周年を期に恐竜博物館・軍艦島資料館共通券付きプランに変更した。県外から訪れるお客様に博物館と合わせて軍艦島の魅力にも触れる機会を提供している。	利用者層の拡大及び新規利用者の増加が期待できる取り組みであるとともに、軍艦島上陸など施設外への波及効果についても期待できる。
令和5年1月～	軍艦島資料館ガイドツアーを組み込んだ商品の開発。自主事業・恐竜パーク魅力向上事業のひとつ恐竜パークできるくツアーの企画実施にあたり、さるくツアーのコースに軍艦島資料館のガイド付き見学を組み込んだ。	軍艦島の遠景を見ながらの解説を行ったうえで、軍艦島資料館での見学に繋がっており、来館者の満足度や理解度の更なる向上が期待できる。

(4) 野母崎文化センター(所管:生涯学習企画課)

実施年月日	取組み内容	取組みへの評価
通年	図書だよりの発行	図書だよりを発行し、施設情報を発信していくことは、住民への周知に有効なことであり評価できる。
通年	文化センターの利用促進を図り地域に根差した施設となるように、指定管理者主催のイベントや地域のイベント等の活動を積極的に受け入れ、連携し利用者増に努めた。	地域に密着した活動を行い、地域の活性化や施設の利用者増につながったことは、評価できる。
令和5年3月	Wi-Fi環境の整備を行い、視聴覚室・会議室・ホール(一部)まで使用が出来るように努めた。	ICTを活用した施設利用につながり、来館者の利便性が高まったことは評価できる。

(5) 恐竜広場(こども広場、体育館、インフォメーションセンター) (所管:南総合事務所地域福祉課、地域整備課)

実施年月日	取組み内容	取組みへの評価
通年	様々な媒体(ホームページ、チラシ等)を活用し、恐竜パークはもとより、野母崎地区、長崎市南部地区などの情報発信を行い、また、報道機関からの取材対応などを通して、恐竜パークなどのPRを行った。	利用者の増加及び地域振興への取組みとして評価できる。
通年	インフォメーションセンターで各種案内を行えるようにガイダンス機能を強化した。また、七夕やクリスマスなどに合わせた装飾を行い、季節感の演出と来場者も参加できるイベントを行った。	利用者の増加及び利用者の満足度向上に寄与する取組みとして評価できる。
通年	SNS(恐竜パーク公式Instagram)を活用して、一年を通して恐竜パーク内の様々な植物を紹介した。	利用者の増加への取組みとして評価できる。
通年	地域と連携したイベント等(水仙まつり、タコまつりなど)を開催した。一年を通して、長崎市南部地区の地域のイベント(五歌祭など)を主催団体との連携で、恐竜パークを会場に開催した。	地域振興への取組みとして評価できる。
通年	水仙の維持管理、花苗の植栽を行った。また、ツバキをはじめとする花木の剪定や管理、雑木の伐採を行うことで魅力ある恐竜広場づくりに努めた。	利用者の満足度向上に寄与する取組みとして評価できる。
通年	週末に、恐竜広場(こども広場、水仙の丘)において、ダイナソーマーケットや化石発掘体験などの自主事業を行い、来場者に好評を得た。	キッチンカー等で賑わいを創出しており、地域活性化に寄与している。また、利用者の増加への取組みとして評価できる。
令和5年1月	水仙まつり期間中に、新たな試みとして、恐竜パークさるくなどの事業を行い、来場者に好評を得た。	利用者の増加及び利用者の満足度向上に寄与する取組みとして評価できる。
令和5年1月	「池の水ぜんぶを抜く」の放送番組に、恐竜パーク内の池を取り上げてもらえることになり、地元消防団、関係団体、ボランティア及び市などとの連携で、危険生物の捕獲、池の堆積土の除去ができ、恐竜パークのPRになった。	施設の環境整備に繋がり、さらには、利用者の増加への取組みとして評価できる。
令和5年3月	体育館において、実業団の選手等を講師とした「恐竜パークランニングクリニック」を開催し、参加者から好評を得た。	スポーツの振興や健康増進に繋がる取組みとして評価できるが、PR不足もあり参加者が計画より少なかったため、次回開催する場合は、周知を積極的に行ってほしい。

## ○施設利用者の状況

### (1) 恐竜博物館(所管:生涯学習施設課)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和3年度①							5,977	33,699	23,428	18,303	3,249	18,186	102,842
令和4年度②	22,426	31,260	17,245	21,677	37,694	16,099	20,501	18,194	13,250	11,179	5,547	8,099	223,171
②-①	22,426	31,260	17,245	21,677	37,694	16,099	14,524	▲ 15,505	▲ 10,178	▲ 7,124	2,298	▲ 10,087	120,329

【令和3年度】新型コロナウイルス感染症にかかる休館期間等 令和4年1月23日～2月20日

【令和4年度】瑕疵担保期間での修繕にかかる休館 令和5年2月6日～2月13日

### (2) 軍艦島資料館(所管:観光政策課)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和3年度①	272	0	112	411	156	445	1,119	3,476	3,451	3,399	654	2,820	16,315
令和4年度②	2,539	2,943	1,372	2,562	4,253	1,985	2,462	2,187	2,165	4,382	2,566	3,373	32,789
②-①	2,267	2,943	1,260	2,151	4,097	1,540	1,343	▲ 1,289	▲ 1,286	983	1,912	553	16,474

※令和3年10月の利用者数1,119人のうち恐竜パークオープン後の10月29日から30日までの利用者数は483人

【令和3年度】新型コロナウイルス感染症にかかる休館期間等 令和3年4月28日～6月7日、令和3年8月10日～9月12日、令和4年1月21日～2月20日

【令和4年度】なし



(3)野母崎文化センター(所管:生涯学習企画課)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和3年度①	138	110	271	0	0	0	13	438	543	286	71	486	2,356
令和4年度②	101	209	522	542	1,328	774	1,571	963	155	317	230	327	7,039
②-①	▲ 37	99	251	542	1,328	774	1,558	525	▲ 388	31	159	▲ 159	4,683

※令和3年10月の利用者数は、恐竜パークオープン後の10月29日から30日までの利用者数

【令和3年度】新型コロナウイルス感染症にかかる休館期間等 令和4年1月23日～2月20日、7月1日～10月28日は内部改修により休館  
【令和4年度】なし

(4)恐竜広場

ア 恐竜パーク体育館 (所管:南総合事務所地域福祉課)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和3年度①	705	220	779	1,561	569	955	2,030	1,262	1,076	1,320	228	1,137	11,842
令和4年度②	1,198	1,417	1,164	1,118	806	1,206	1,950	1,361	515	1,126	687	1,414	13,962
②-①	493	1,197	385	▲ 443	237	251	▲ 80	99	▲ 561	▲ 194	459	277	2,120

※令和3年10月の利用者数2,030人のうち恐竜パークオープン後の10月29日から30日までの利用者数は185人

【令和3年度】新型コロナウイルス感染症にかかる休館期間等 令和4年1月23日～2月20日  
【令和4年度】なし

イ 恐竜パーク庭球場（所管：南総合事務所地域整備課）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和3年度①	157	0	78	206	41	51	112	198	250	170	142	229	1,634
令和4年度②	239	376	133	418	212	166	306	326	39	0	0	廃止	2,215
②-①	82	376	55	212	171	115	194	128	▲ 211	170	142	229	581

※令和3年10月の利用者数112人のうち恐竜パークオープン後の10月29日から30日までの利用者数は25人

【令和3年度】新型コロナウイルス感染症にかかる休館期間等 令和4年1月23日～2月20日

【令和4年度】なし

ウ 恐竜パーク全体

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和3年度①	3,502	1,250	2,960	4,238	2,026	6,391	17,210	60,012	37,944	45,405	10,272	32,904	224,114
令和4年度②	24,708	36,564	25,905	30,015	40,755	23,286	29,637	24,051	15,867	28,887	14,157	21,534	315,366
②-①	21,206	35,314	22,945	25,777	38,729	16,895	12,427	▲ 35,961	▲ 22,077	▲ 16,518	3,885	▲ 11,370	91,252

※令和3年10月の利用者数17,210人のうち恐竜パークオープン後の10月29日から30日までの利用者数は9,912人

※ 駐車場の利用状況からの推計値をもとに算出

総括コメント  
※指定管理者に対する  
市の評価等

### 1 長崎のもぞき恐竜パーク全体(南総合事務所地域福祉課)

令和3年10月の恐竜博物館オープンから1年半が過ぎ、オープン効果も収束し、恐竜博物館を主体に全体としても来場者が減少傾向にある。このような中、指定管理者においては恐竜パークを中心として、軍艦島や地層巡りのクルーズ、ナイトミュージアム等の体験型旅行商品の開発に取組み、新たな魅力の創出や地域団体と連携した恐竜パークでの各種イベントの開催などの集客増に努めており、高く評価できる。今後は、多目的広場を活用したイベントも企画し、集客増に繋がる取組を期待している。

また、市としても、新たな魅力の創出に向け、指定管理者と一緒に取り組んでいきたい。

### 2. 恐竜博物館(生涯学習施設課)

入館者数について、指定管理者が目標とする200,000人を上回る223,171人となったことは、3回の企画展やガイドツアー等の実施が奏功したものとして評価できる。一方、実施された講演会の中には、恐竜を中心とする古生物学、地学、自然環境に直接関係しない内容も含まれていたため、今後は博物館の設置目的に沿った講演会を実施していただきたい。また、館内作業時の安全対策に不備がみられたことから、関係法令を遵守するとともに、職員研修の実施や現場立会い等の対策を徹底していただきたい。

### 3. 野母崎文化センター(生涯学習企画課)

野母崎文化センターについては、新型コロナウイルス感染拡大防止のための利用自粛があったものの、指定管理導入後の令和3年度(10月～3月)と比較すると、約1,700人の利用者増となっている。要因としては、恐竜博物館や地域の方と連携したイベントの開催により野母崎地区の方などが多く訪れたことによるものであり、地域に根ざした取組みとして評価できる。また、令和3年度は開設できていなかった文化センターとしての業務である講座は、令和4年度において13回実施できてはいるが、過去の実績平均(26回)と比較すると少ない。令和5年度においては、講座を着実に実施し、地域住民への生涯学習の推進に努めていただきたい。

### 4. 軍艦島資料館(観光政策課)

恐竜博物館開館後、恐竜パークとしての一体的な管理により、恐竜博物館との共通チケットの販売などの取組みが行われており、コロナ禍前H28～H30の利用者数平均18,985人を大きく上回っている。加えて、この取組みにより増加した利用者の多くが子育て世代であり、新たな利用者層の拡大に繋がっていると同時に、これらの利用者層に対応したクイズラリーの実施などの取組みが行われており高く評価できる。

当該施設は、上陸観光用の観光船が端島見学施設へ接岸できない時の代替施設としても機能しており、引き続き、端島の魅力や価値を発信することはもとより、恐竜パークとの相乗効果を図る取組みに努めていただきたい。

### 5. 恐竜広場(南総合事務所地域福祉課・地域整備課)

水仙の丘、こども広場、インフォメーションセンターなどの各施設の維持管理については、適切に行われており、特に恐竜パーク内の花木の剪定や、雑木の伐採等をする中で、これまで見られなかった場所で、ヤマザクラや水仙などの開花を確認し、来場者へ新たにPRするなど、集客へつなげる取組みを行っている。また、市などから提供した花苗の植栽、桜の苗木及びツツジの植栽、さらには、アジサイの株分けなどの作業についても的確に対応しており、数年後、桜などの名所となることが期待でき、評価できる。

来場者のアンケート結果においても「良好」な意見が多く寄せられるなど、恐竜広場の魅力向上及び利用者の増加に寄与しているため、今後も継続して情報発信、維持管理を続けていき、満足度向上に努めていただきたい。